

鉢植え、花壇、ウインドーボックスに！

< 植物名 >

ペラルゴニウム

ピンク

水やり

春から梅雨入りまでと秋には十分水をやり、梅雨入り後から盛夏はやや控えめに水やりをする。

置き場所

日当たりの良いところに置く。乾燥に強く、高温多湿に弱い。

用土肥料

緩効性肥料を月に1回か、液肥を10日に1回与える。

植え替え

根詰りを起こすと花立ちが悪くなるので、毎年4~5月に必ず植え替える。

ふやし方

挿し木、タネまき

冬越し

冬は、南側の軒下でも越冬する。ただし、零下になる地域では明るい室内にとりこむ。

使い方 鉢植え、花壇

学名 Pelargonium

英名

属名 テンジクアオイ

科名 フウロソウ

性状(分類) 常緑多年草

原産地 南アフリカ

花の色 ピンク・サーモンピンク

開花期 3~12月

購入時期

草丈 20~100 cm

ID 548

季節 春 夏 秋 冬

JFコード 42739



冬越しと置き場所

日当たりの良いところに置く。乾燥に強く、高温多湿に弱い。雨のかからない軒下などに置くとも良い。真夏はなるべく涼しいところに置き、冬は、南側の軒下でも越冬する。ただし、零下になる地域では明るい室内にとりこむ。

その他の解説

根詰りを起こすと花立ちが悪くなるので、毎年4~5月に必ず植え替える。緩効性肥料を月に1回か、液肥を10日に1回与える。

特徴1

南アフリカ原産の常緑多年草。高温多湿を嫌うため、春から梅雨入りまでと秋には十分水をやり、梅雨入り後から盛夏はやや控えめに水やりをする。

特徴2

花色や種類がバラエティーに富んでいる。改良に用いられた原種により、四季咲き性種をゼラニウム、開きかけの扉のような葉をもつ一季咲き性種をペラルゴニウムと園芸上呼んでいる。丈夫で、乾燥や寒さにも比較的強く、挿し木などで簡単にふやすことができるため、古くから窓辺の鉢植え、花壇やウインドーボックスなどで楽しまれている。